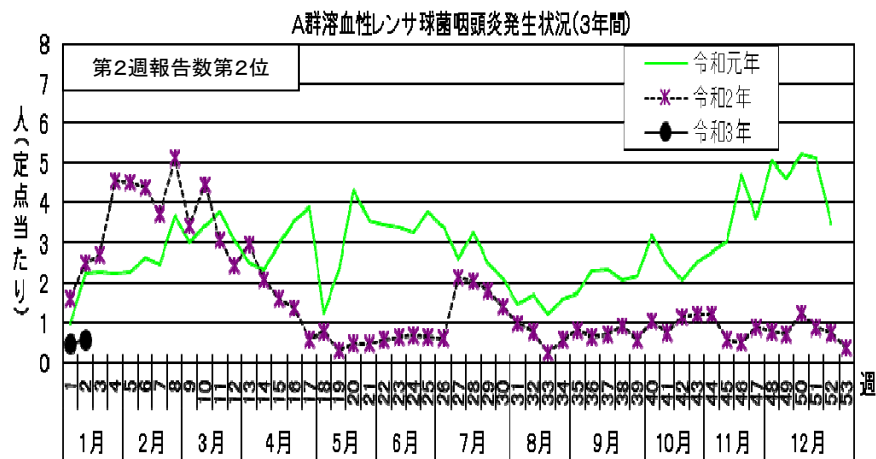
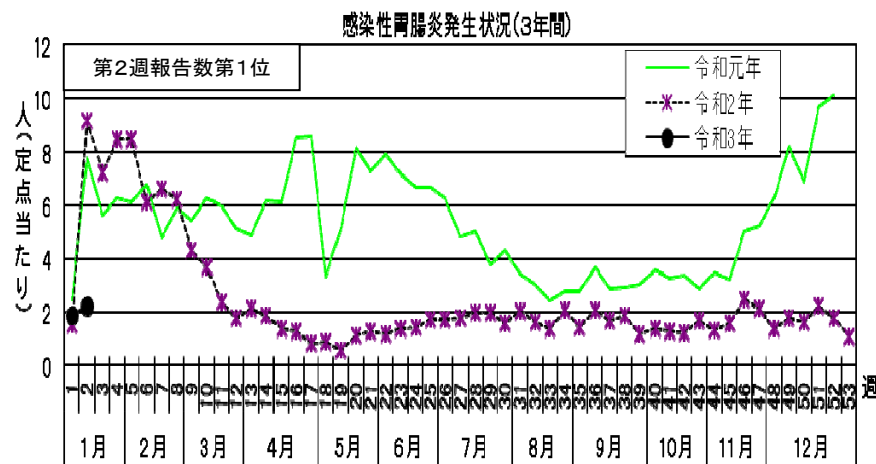


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和3年1月11日（月）～令和3年1月17日（日）〔令和3年第2週〕の感染症発生状況

第2週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 突発性発しんでした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.24人と前週（1.89人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.57人と前週（0.49人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。
 突発性発しんの定点当たり患者報告数は0.38人と前週（0.43人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



受験生のみなさんへ！～新型コロナウイルス感染症の感染対策～

新型コロナウイルス感染症の患者報告数の急激な増加に伴い、幼稚園や学校などにおける感染者数や集団感染事例数も増加しています。

文部科学省によると、令和2年6月1日から12月31日までの間に全国の学校から報告のあった感染者数は、児童生徒6159人、教職員830人であり、また、このうち同一の学校において10人以上の患者が確認された事例は、小学校8件、中学校7件、高等学校26件でした。

すでに受験シーズンに突入しましたが、受験生のみなさんは手洗いや正しいマスクの着用などの基本的な感染対策を今一度徹底しましょう。また、御家族の方も家庭内に持ち込まないように十分な注意が必要です。

全国の小学校、中学校、高等学校等における新型コロナウイルス感染症感染者数の状況(令和2年6月1日～12月31日)

	児童生徒	教職員
小学校	2,217 人	327 人
中学校	1,513 人	174 人
高等学校	2,350 人	270 人
特別支援学校	79 人	59 人
合計	6,159 人	830 人

文部科学省ホームページから抜粋

受験生のみなさんへ ～新型コロナウイルス感染防止のための注意事項～



体調がおかしい時は外に出ない、人に会わない



自主検温を行い、体調を把握する



外出は必要最小限にとどめる

外出する際に心掛けること

- 普段からマスクを正しく着用
- 密閉空間、密集場所、密接場面を避ける
- 食事の際は向かい合わず、会話は最低限に
- 石けんやアルコールによるこまめな手洗いや手指消毒

令和3年1月19日作成